

災害と建築

2 単位 (必修)

Introduction of Risk Management for Architecture

上月 康則・教授/大学院ソシオテクノサイエンス研究部,

田村 隆雄・准教授/建設工学科 環境整備工学講座,

長尾 文明・教授/建設工学科 建設構造工学講座, 橋本 親典・教授/建設工学科 建設構造工学講座

大角 恒雄・教授/建設工学科 社会基盤工学講座, 上田 隆雄・教授/建設工学科 社会システム工学講座

渡辺 公次郎・助教/建設工学科 社会基盤工学講座, 佐藤 弘美・助教/建設工学科 建設構造工学講座

【授業目的】地球上に存在する建築物は、様々な災害から人々を守る重要な役割を担っている。本講義では、建築に関連する様々な災害とその防御方策の概要を学ぶことで、建築学を学ぶ基礎とする。

【授業概要】本講義は建設工学科教員によるリレー形式で行う。建築物が遭遇する多種多様な災害とその防御方策の概要を、最新の話題を織り交ぜながら講述する。

【キーワード】建築, 災害, 防災技術, リスクマネジメント, まちづくり

【先行科目】[先行科目]

【関連科目】[関連科目]

【履修要件】[要件]

【履修上の注意】[注意]

【到達目標】

1. 建築物に関連する様々な災害の概要と、被害の歴史を理解する
2. 建築防災に関する基本的な知識を理解する

【授業計画】

1. ガイダンス, 建築学について
2. 災害 1:建築災害史
3. 災害 2:地球規模の環境問題
4. 災害 3:地震
5. 災害 4:土砂災害
6. 災害 5:水害
7. 災害 6:シックハウス
8. 災害 7:風災害
9. 災害 8:建物内事故とバリアフリー
10. 建築防災 1:地震に耐えるために
11. 建築防災 2:風に耐える建物
12. 建築防災 3:安全な建物を作る材料
13. 建築防災 4:建物の維持管理
14. 建築防災 5:防災まちづくり
15. 建築防災 6:様々な法制度

【成績評価基準】出欠状況とレポートで評価し、60 点以上を合格とする。

【教科書】[教科書]

【参考書】各回で適宜紹介する。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216524>

【対象学生】[対象学生]

【連絡先】

⇒ 渡辺 (kojiro@ce.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 年度ごとに学科の掲示を参照すること)

Introduction of Risk Management for Architecture

2 units (compulsory)

Fumiaki Nagao · PROFESSOR / CONSTRUCTION ENGINEERING, DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL ENGINEERING, Chikanori Hashimoto · PROFESSOR / CONSTRUCTION ENGINEERING, DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL ENGINEERING

Yasunori Kozuki · PROFESSOR / INSTITUTE OF TECHNOLOGY AND SCIENCE, Tsuneo Ohsumi · PROFESSOR / GEOTECHNICAL AND GEOENVIRONMENTAL ENGINEERING, DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL ENGINEERING

Takao Ueda · PROFESSOR / REGIONAL AND URBAN PLANNING, DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL ENGINEERING, Takao TAMURA · ASSOCIATE PROFESSOR / ENVIRONMENTAL FACILITIES, DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL ENGINEERING

Kojiro WATANABE · ASSISTANT PROFESSOR / GEOTECHNICAL AND GEOENVIRONMENTAL ENGINEERING, DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL ENGINEERING, Hiromi Sato · ASSISTANT PROFESSOR / CONSTRUCTION ENGINEERING, DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL ENGINEERING

Target) 地球上に存在する建築物は、様々な災害から人々を守る重要な役割を担っている。本講義では、建築に関連する様々な災害とその防御方策の概要を学ぶことで、建築学を学ぶ基礎とする。

Outline) 本講義は建設工学科教員によるリレー形式で行う。建築物が遭遇する多種多様な災害とその防御方策の概要を、最新の話題を織り交ぜながら講述する。

Keyword) 建築, disaster, 防災技術, リスクマネジメント, まちづくり

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Requirement) [要件]

Notice) [注意]

Goal)

1. 建築物に関連する様々な災害の概要と、被害の歴史を理解する
2. 建築防災に関する基本的な知識を理解する

Schedule)

1. ガイダンス, 建築学について
2. 災害 1: 建築災害史
3. 災害 2: 地球規模の環境問題
4. 災害 3: 地震
5. 災害 4: 土砂災害
6. 災害 5: 水害
7. 災害 6: シックハウス
8. 災害 7: 風災害
9. 災害 8: 建物内事故とバリアフリー
10. 建築防災 1: 地震に耐えるために
11. 建築防災 2: 風に耐える建物
12. 建築防災 3: 安全な建物を作る材料
13. 建築防災 4: 建物の維持管理
14. 建築防災 5: 防災まちづくり
15. 建築防災 6: 様々な法制度

Evaluation Criteria) 出欠状況とレポートで評価し、60点以上を合格とする。

Textbook) [教科書]

Reference) 各回で適宜紹介する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216524>

Student) [対象学生]

Contact)

⇒ WATANABE (kojiro@ce.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: See the department notice board every year)